調査時:蕨野棚田保存会

	前盆時:
棚田名	蕨野の棚田(わらびののたなだ)
所在地	佐賀県唐津市相知町蕨野
百選等の認可	棚田百選、国重要文化的景観(棚田単独は全国初)
棚田の概要	約40ha
保全団体	NPO法人 蕨野の棚田を守ろう会
設 立 年	2001年(平成13年)
沿革	前町長就任を契機に、米の有利販売を計画。品種、技術の統一と作業の補完のための組織 として設立。小規模飯米農家以外は集落内農家すべてが参加。2009年NPO法人認可
代表者	会長 居石 司 (NPO法人認可後は理事長:中山茂廣)
連絡窓口	蕨野の棚田を守ろう会事務局 電話0952-28-8732 メールwarabino.npo@gmail.com
	〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学農学部地域資源学研究室内
会 員	29名(戸)
主要メンバー	中山茂廣、百武弘之、川原増雄、百武兵衛(区長)
拠点施設等	蕨野交流広場(駐車場、倉庫、トイレ)
ポリシー 又は 活動の方向性	活動の目的を米の有利販売に集約。各種交流事業やイベント参加もそのための手段と位置づけ。棚田保存会という名称ながら、実態としては米の販売組合。保全活動については、2009年設立のNPO法人が主体となって担う計画。NPO法人は、市町村合併等による行政からの支援の縮小を受け、資金面、人材面で、多様な主体と連携することを目的に設立。
活動状況	
運営資金	
広報ツール	HP: http://ouchi.fhl.ne.jp/tanada.html (唐津市HP内)
協力者	NPO法人蕨野の棚田を守ろう会、棚田と菜の花実行委員会、佐賀大学
市民交流制度 (オーナー制度など)	田植え体験交流会、早苗と棚田ウォークin蕨野、稲刈り体験交流会、菜の花種まき交流 会、親子棚田そば収穫祭、菜の花ハイクと屋台村
棚田米販売	生産量の半分強を直売(県内百貨店、直売所、ホテル、地元酒店、各種イベント)、残りはJAへ
特産品開発	
直売所	
定期的イベント	
地域の状況	
直接支払の状況	あり(生産組合で機械を導入)
地域おこし グループ 等	
後継者対策	
I・U・J・Oターン	
ボランティア受入	
行政の支援	
備考	第4回石井進記念棚田学会賞(平成19年度) 第10回棚田サミット開催(日本の「農」と「食」を見直そう棚田からの提案)